

2020年12月10日
大阪泉州農業協同組合

独立行政法人 国際協力機構が発行する社会貢献債

『ソーシャルボンド』への投資について

JA大阪泉州農業協同組合(代表理事組合長 楠畑 孝博、以下「当JA」)は、独立行政法人 国際協力機構(以下、「JICA」)が発行するソーシャルボンドに投資したことをお知らせ致します。

ソーシャルボンドとは開発途上国向けの融資等に充てられるJICAが発行する債券です。

ソーシャルボンドにより調達された資金は、JICAが開発途上地域等で実施する有償資金協力事業のうち、新型コロナウイルスを含む感染症対策支援、新型コロナウイルスによる経済影響緩和支援に該当する事業に充当されます。

また、2019年12月に決定された日本政府のSDGsアクションプラン2020において、「国内資金を開発途上国の開発に動員する社会貢献債」として、日本のSDGs達成のための具体的施策となっています。

当JAは、「農業が有するあらゆる多面的機能を最大限に発揮し、「農」のある快適な住みよい地域社会」を目指し、自己改革に取り組んでいます。

JICA 債への投資が開発途上地域の持続可能な農業の推進、日本及び国際社会の健全な発展のために活用され、地域経済の発展に繋がっていくことを期待しております。

当 JA は、今後も適切なリスク管理のもと、安全な資産運用を行い、ソーシャルボンド等への投資を通じ、協同組合としての社会的責任を果たしてまいります。

【今回投資した債券】

債券名 : 第58回国際協力機構債券

年 限 : 20年